

**3歳の壁を作らない！ 認可保育園「みんなの未来をつくる保育園」
2017年4月江東区・東雲に開園
シチズンシップを養うピースフルスクールプログラムを
認可保育園で初めて導入！**

認定NPO法人フローレンスは、2017年4月1日、法人として初めての0~5歳児までの認可保育園「みんなの未来をつくる保育園」を江東区・東雲に開園します。フローレンスが2010年に待機児童問題の解決のために同地域で0~2歳児を対象とした定員9名の「おうち保育園」を開園して約6年。2017年2月現在、都内に小規模保育園を13園運営しています。「みんなの未来をつくる保育園」では、3歳児以降の待機児童問題「3歳の壁」の解決とともに、「自分たちの未来は自分たちで創りだす」子どもたちのシチズンシップを養います。

■シチズンシップを育む新しい保育園

「みんなの未来をつくる保育園」では、オランダ発祥の「ピースフルスクールプログラム」を認可保育園で初めて導入し、保育理念「みんなの未来をつくる」ことに自ら参加し貢献しそして楽しむ心を育みます。」の下、シチズンシップ保育に挑戦します。さらに、「こどもミーティング」や「感情カード」を通して、「好奇心」「冒険心」のある自分らしい子ども・他者を思いやることのできる子ども・自分で考え、表現し、そして行動できる子どもを育てます。



オランダ発祥
ピースフルスクール
プログラムを導入



自分たちで「未来」を
決める子どもミーティング
を毎日実施



一人ひとりの「気持ち」を
尊重する感情カード

■みんなの未来をつくる保育園 東雲 概要

「みんなの未来をつくる保育園東雲」は小児科クリニック等を擁する医療複合ビル「キャッスルビル東雲」のオーナー池下久弥先生の物件ご提供により開園いたします。

園名	みんなの未来をつくる保育園東雲
所在地	〒135-0062 東京都江東区東雲2丁目1-22 キャッスルビル東雲 2・3階
定員 対象年齢	●定員54名 ●0~2歳児クラス各5名、3~5歳児クラス各13名
受入開始月齢	生後57日~
開所時間 延長保育時間	●7:15~18:15 ●18:15~20:15
備考	同施設内に「障害児保育園ヘレン」が併設されます。 同施設内の5~7Fには小児科・内科・皮膚科・産後ケアのクリニックが開院します。



キャッスルビル東雲外観（予定）

お問い合わせ：認定NPO法人フローレンス
広報チーム 担当：奥村・岡水 メールアドレス spr@florence.or.jp 電話番号 03-5275-1163
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-3-7 秋穂セントラルビル2F
フローレンス公式HP : <http://florence.or.jp/>

<もう一つの待機児童問題「3歳の壁」とは?>

フローレンスは2010年、待機児童問題が特に深刻な0-2歳児をお預かりする小規模保育所「おうち保育園」を江東区・東雲に開園しました。現在は同区に3園（しののめ、とよす、門前仲町）を運営し、待機児童問題の解決に寄与しています。一方で、現行の「おうち保育園」では0-2歳児のみしかお預かりすることができず、3歳児以降に保護者が再び「保活」をする必要がある「3歳の壁」がありました。「みんなの未来をつくる保育園」では、「おうち保育園しののめ」「おうち保育園とよす」の連携園として3歳児以降の受け入れを行います。

都内13園運営・0-2歳児対象



3歳児以降
受け入れ



<「みんなの未来をつくる」力を育むシチズンシップ保育とは?>



「みんなの未来をつくる保育園」は「親子の笑顔をさまたげる社会問題の解決」をミッションに掲げるフローレンスが初めて3歳児以降もお預かりする「認可保育園」です。フローレンスが幼児期の保育をするにあたり、超少子高齢社会を迎えたこれからの日本で必要とされる人を考えました。それは、「あるべき社会を構想し、その社会の創造に向かって貢献する人」です。言い換えれば「みんなの未来をつくる」人なのです。

<シチズンシップ保育を体現する3つの特長的な保育内容>



1. 感情カード

園児は登園するとまず、その日の気持ちを「感情カード」で表現します。「未来」は自分だけのものではありません。「みんなの未来」をつくるためには、まず自分の気持ちを知り、それが相手とは違うと気づくことが必要です。「みんなの未来」のために一人ひとりの「違い」を大切にできるような感情カードを使って学びます。



2. 「子どもミーティング」

「みんなの未来をつくる保育園」では、子どもの主体性を大切にします。「今日やりたい遊びは?」「遠足はどこに行く?」など子どもたちだけで話し合い、自分たちで「未来」を決めることを学びます。保育者は質問のシャワーによって、そんな子ども達の意見を引き出すファシリテーターです。



3. 「ピースフルスクールプログラム」

いじめや問題行動が多発した1990年代のオランダで開発された「ピースフルスクールプログラム」を認可保育園で初めて導入。「対立とけんかの違い」「いやなときは『いや』といおう」など、子どもの目線に合わせたレッスンでシチズンシップに必要な力を養います。

プログラム提供：クマヒラセキュリティ財団様



4. インクルーシブな環境

同建物内には重症心身障害児を長時間保育する「障害児保育園ヘレン」(2017年6月開園予定)を併設しており、交流保育を進めていく予定です。シチズンシップを養う上でも大切な「障害の有無などにかかわらず子どもが子ども同士で育つ」インクルーシブな環境となります。